

令和2年(2020年)度 第4回日本科学教育学会研究会(北陸甲信越支部開催)プログラム

[テーマ] これからの時代を牽引する科学教育

[日時] 令和2年(2020)12月13日(日)9:35~14:20

[会場] オンライン開催(試行)

[日程]

9:35-9:40 開会
9:40-12:10 研究発表(午前の部)
12:10-13:00 昼食・休憩
13:00-14:20 研究発表(午後の部)
14:20 終了

座長 林康成(長野市立南部小学校)

- A01 9:40-10:00 小学校理科の『学び合い』の授業における障害者に対して理解している児童とそうでない児童の間の特別支援学級在籍児童との会話ケースに関する研究
○植木ゆうな(信州大学教育学部)・三崎隆(信州大学学術研究院)
- A02 10:00-10:20 中学校理科の『学び合い』の授業における自分自身の外見を気にして否定的な感情を持っている生徒とそうでない生徒の間の会話ケースに関する研究
○小林叶佳(信州大学教育学部)・三崎隆(信州大学学術研究院)
- A03 10:20-10:40 『学び合い』の授業における、承認自己効力感の高い生徒と低い生徒の間の会話ケースについての研究
○柴駿斗(信州大学教育学部)・三崎隆(信州大学学術研究院)
- A04 10:40-11:00 中学校理科の『学び合い』の授業における成績上位低意欲度群と成績下位高意欲度群の間の会話ケースに関する研究
○野田将弘(信州大学教育学部)・三崎隆(信州大学学術研究院)
- 11:00-11:10 休憩

座長 三崎 隆(信州大学)

- A05 11:10-11:30 生涯学習を目指した数学教育の在り方ー問題作成・創造性育成の数学教育の必要性ー
○渡辺信(生涯学習数学研究所)・青木孝子(東海大学)
- A06 11:30-11:50 実験的アプローチによる平方根・立方根・対数・角の等分の漸近解
加茂川恵司(東邦大学)
- A07 11:50-12:10 理科の予習にふきだし法を取り入れる効果
○林康成(長野市立南部小学校)・桐生徹(上越教育大学教職大学院)
- 12:10-13:00 昼食・休憩

座長 榊原範久(上越教育大学)

- A08 13:00-13:20 消火の仕組みを理解するための教材の作成
野村祐子(消防大学校消防研究センター)
- A09 13:20-13:40 電気抵抗と熱揺らぎに関する可視化教材
○猪本 修(兵庫教育大学)・鷲見拓哉(兵庫教育大学)
- A10 13:40-14:00 Working Scientificallyの指導に関する研究ー日本の小学校での実験データの不確かさの指導ー
○西井ミカ(埼玉大学大学院教育学研究科)・小倉康(埼玉大学教育学部)
- A11 14:00-14:20 中学校段階における体系的なプログラミング教育カリキュラムの研究ー理科授業へのプログラミング導入を核としてー
○野口祥太(埼玉大学教育学研究科教科教育専攻自然科学専修理科分野)・小倉康(埼玉大学)